

講義スケジュール

第1日 (10/2) [光学顕微鏡の基礎技術]

8:40 受付開始

(9:05) この頃, チャーターバス到着

9:30 開会のことば (鈴木和男),
産総研からの挨拶 (守谷哲郎), 事務局からの説明

9:45: [講義開始]

[光学顕微鏡の基礎技術]

9:45-10:25 イメージング by LSM のワンダーランドへようこそ
石館文善 (カールツァイス)

(5分休憩)

10:30-11:50 顕微鏡光学系の基礎 阿部勝行 (オリンパス)

11:50-11:58 新製品・技術情報セミナー (カールツァイス)

11:58-12:06 新製品・技術情報セミナー (オリンパス)

12:06-13:05 (昼休み)

13:05-13:20 蛍光の基礎 櫻井孝司 (浜松医大)

13:20-14:10 共焦点レーザーสキャン顕微鏡の原理と実際 矢口晶

(5分休憩)

14:15-15:05 位相差, 微分干渉, 偏光の基礎 松為久美子 (ニコン)

15:05-15:45 位相差, 微分干渉, 蛍光でみる生細胞 加藤 薫 (産総研)

(5分休憩) (聴講者→解散, 実習受講者→オリエンテーション)

15:50-16:10 実習のオリエンテーション

16:10-16:20 移動

16:30~18:30 ケーラー照明, 位相差, 微分干渉, 蛍光の基礎実習

(実習終了後, 宿泊者はさくら館へ移動)

第2日 (10/3) [蛍光色素, デジタル画像処理]

8:40 受付開始

(9:05) この頃, チャーターバス到着

9:15 事務局からの連絡

9:20 [講義開始]

[蛍光色素]

9:20-9:50 蛍光試薬の特性と選び方 永田貴裕 (同仁化学)

9:50-10:20 ナノ粒子発光体の蛍光バイオイメージング応用
東京理科大学 曾我公平

10:20-10:50 Qdot の超臨界合成, 医療への応用に向けて

東北大学 大原 智・阿尻雅文

(5分休憩)

[デジタル画像処理]

10:55-11:35 顕微鏡用CCDカメラの基礎 浜松ホトニクス 丸野 正

(5分休憩)

11:40-12:20 デジタル画像処理 オリンパス 小島清嗣

12:20-12:28 新製品・技術情報セミナー (同仁化学)

12:28-12:36 新製品・技術情報セミナー (浜松ホトニクス)

(12:36~ 講義聴講の方→装置見学→解散)

12:36-13:20 昼休み

13:20 講義室に集合し, グループごとに実習場所へ移動.

13:30~18:30 実習

第3日 (10/4) [Ca イメージング, 脳スライスイメージング]

8:40 受付開始

(9:05) この頃, チャーターバス到着

9:15 [講義開始]

[カルシウムイメージング]

9:15-9:55 高速共焦点顕微鏡 蛭川英夫 (横河電機)

9:55-10:35 カルシウムイメージング 櫻井孝司 (浜松医大)

(5分休憩)

[二光子顕微鏡]

10:40-11:20 二光子顕微鏡の技術 中田竜男 (オリンパス)

11:20-12:10 二光子顕微鏡による神経組織の形態観察

岡部繁男 (東京医歯大)

12:10-12:18 新製品・技術情報セミナー (ソリューションシステムズ)

12:18-12:26 新製品・技術情報セミナー (アンドール)

12:26-12:34 新製品・技術情報セミナー (横河電機)

(12:35~ 講義聴講の方→装置見学→解散)

12:35-1:20 昼休み

1:20 講義室に集合し, グループごとに実習場所へ移動.

1:30~18:30 実習

第4日 (10/5) [1分子イメージング, 蛍光観察の纏め]

8:40 受付開始

(9:05) この頃, チャーターバス到着

9:15 [講義開始]

[1分子イメージング]

9:15-9:55 エバネッセンズ顕微鏡 大橋祥高 (ニコン)

9:55-10:45 1分子生理学 船津高志 (東大)

(5分休憩)

10:50-11:30 実習で撮影した画像の発表 実習受講者の方々

11:30-12:20 光による細胞機能の可視化 (蛍光観察のまとめ)

高松哲郎 (京都府立医大)

12:20-12:25 懇親会にあたって 守谷哲郎 (産総研)

12:30-12:38 新製品・技術情報セミナー (ニコン)

12:38-12:46 新製品・技術情報セミナー (ライカ)

(12:35~ 講義聴講の方→装置見学→解散)

12:46-1:20 昼休み

1:20 講義室に集合し, グループごとに実習場所へ移動.

1:30~18:30 実習

18:40-20:30 懇親会 (生協2階レストラン)

会費: 3000円

第5日 (10/6) [スペクトル観察の展開]

8:40 受付開始

(9:05) この頃, チャーターバス到着

9:15 [講義開始]

[スペクトル観察の展開]

9:15-9:55 スペクトル顕微鏡 長谷川茂 (ニコン)

9:55-10:45 蛍光タンパク質を利用した様々なイメージング法
永井健治 (北大)

(5分休憩)

10:50-11:40 細胞機能のための蛍光相関分光法 (FCS) と 蛍光相互相関分光法 (FCCS)
金城政孝 (北大)

11:40-12:10 Q-dot のバイオへの利用 山本健二 (国際医療センター)

12:10-12:35 (予備 (時間調整用枠), 順調に進めば25分繰り上げます.)

12:35-12:40 講習会終了にあたって (感謝状贈呈) 岡本治正 (産総研)

12:40-12:45 講義終了の挨拶 加藤 薫 (産総研)

(12:45~ 講義聴講の方→装置見学→解散)

12:45-1:25 昼休み

13:25 講義室に集合し, グループごとに実習場所へ移動.

13:35~18:35 実習

(遅くとも 19:00 迄には実習を終了)